



運用実績

2010年6月末日現在

運用実績の推移



期間別騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	2年	3年	設定来
ファンド	-3.94%	-18.52%	-19.41%	-4.01%	-34.22%	-	-49.39%

※ファンドの騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものと計算しております。

したがって、騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

※騰落率は、当資料作成基準日から各期間の応当日にさかのぼって計算しております。

※基準価額の計算に当たっては信託報酬を控除してあります。

※基準価額および分配金は1万口当たりの額です。

※騰落率は四捨五入して表示しております。

ファンドの概要

- 商品分類 追加型投信/内外/株式
- 信託設定日 2007年12月19日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則2、5、8、11月の各20日 (休業日の場合は翌営業日)

基準価額・純資産総額

基準価額	4,777円
(前月末比)	-196円
純資産総額	0.1億円
(前月末比)	0.0億円

分配実績(税引前)

(過去5期分)

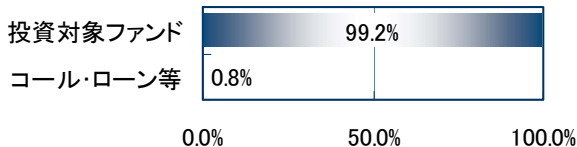
第6期	2009.5.20	20円
第7期	2009.8.20	60円
第8期	2009.11.20	30円
第9期	2010.2.22	10円
第10期	2010.5.20	0円

設定来累計 325円

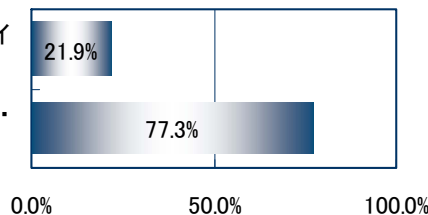
※運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

ポートフォリオの状況

2010年6月末日現在



FTIF-テンプレートン・グローバル・エクイティ・インカム・ファンド
テンプレートン・グローバル・エクイティ・インカム・ファンドⅡ



※比率は純資産総額比であり、四捨五入して表示しております。

※コール・ローン等=純資産総額(100%)−投資対象ファンド

投資対象ファンドの資産内容 (組入状況と純資産額)

2010年6月末日現在(現地)

	純資産	株式	債券	短期金融商品その他	計
<ルクセンブルグ籍> FTIF-テンプレートン・グローバル・エクイティ・インカム・ファンド	80億円	97.3%	0.0%	2.7%	100.0%
<ケイマン籍> テンプレートン・グローバル・エクイティ・インカム・ファンドⅡ	3億円	97.5%	0.0%	2.5%	100.0%

※比率は四捨五入してしておりますので、合計数字が一致しない場合があります。

※純資産は、本邦月末基準の三菱東京UFJ銀行対顧客電信売買相場仲値で円換算。

※基準日時点で未払金等がある場合、株式組入比率が100%を超えることがあります。

当資料は、フランクリン・テンプレートン・インベストメンツ株式会社が作成したものです。取得のお申込みに当たっては、最新の「契約締結前交付書面」および「投資信託説明書(目論見書)」をお渡ししますので、必ず内容を確認のうえご自身でご判断ください。投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境などにより変動します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。したがって、元本保証はありません。市場環境等の評価、分析は、将来の運用成果等を保証するものではありません。当資料に記載された運用実績(税引前)は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

◆設定・運用は

フランクリン・テンプレートン・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第391号

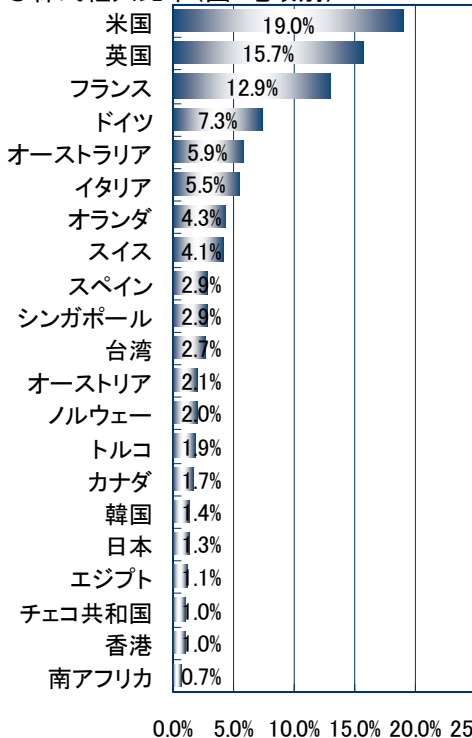
加入協会:社団法人投資信託協会、

社団法人日本証券投資顧問業協会

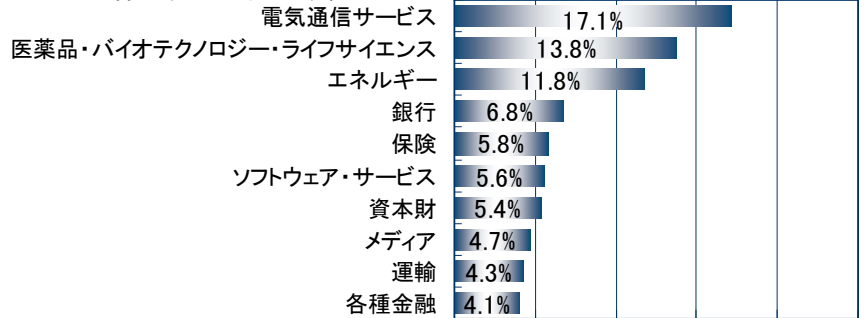
投資対象ファンドの資産内容 (株式組入状況)

FTIF-テンプレートン・グローバル・エクイティ・インカム・ファンド <ルクセンブルグ籍> 2010年6月末日現在(現地)

●株式組入比率(国・地域別)



●株式組入上位10業種



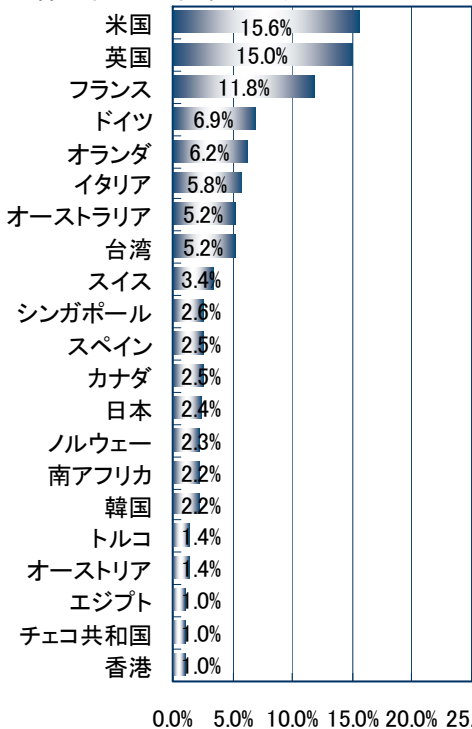
●株式組入上位10銘柄

銘柄名	国・地域名	比率
VODAFONE GROUP PLC	英国	3.2%
MICROSOFT CORP	米国	3.0%
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS LTD	シンガポール	2.9%
SANOFI-AVENTIS	フランス	2.8%
PFIZER INC	米国	2.8%
ROYAL DUTCH SHELL	英国	2.7%
TOTAL SA	フランス	2.6%
PAPERLINX SPS TRUST	オーストラリア	2.5%
SWISS REINSURANCE CO	スイス	2.4%
GENERAL ELECTRIC CO	米国	2.4%

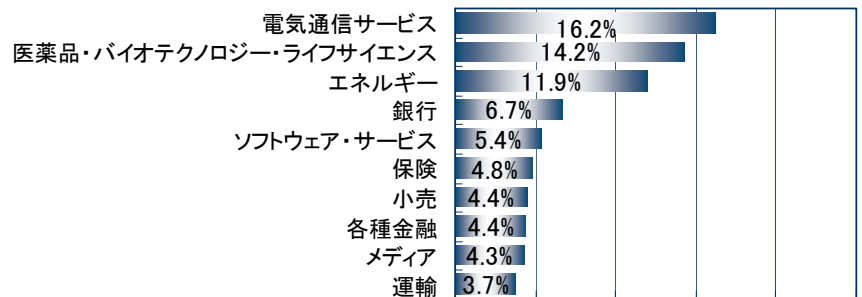
テンプレートン・グローバル・エクイティ・インカム・ファンドⅡ <ケイマン籍>

2010年6月末日現在(現地)

●株式組入比率(国・地域別)



●株式組入上位10業種



●株式組入上位10銘柄

銘柄名	国・地域名	比率
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO LTD	台湾	3.6%
VODAFONE GROUP PLC	英国	3.0%
MICROSOFT CORP	米国	2.9%
SANOFI-AVENTIS	フランス	2.8%
ROYAL DUTCH SHELL	英国	2.6%
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS LTD	シンガポール	2.6%
GLAXOSMITHKLINE PLC	英国	2.5%
BIOVAIL CORP	カナダ	2.5%
ENI SPA	イタリア	2.5%
TOTAL SA	フランス	2.4%

*業種分類は、スタンダード&プアーズとMSCIが共同で開発した「世界産業分類基準(GICS)」の24の産業グループを使用しております。

*比率は純資産比であり、四捨五入して表示しております。

*組入銘柄につきましては「<参考情報>投資対象ファンドの組入銘柄について」も併せてご参照下さい。

当資料は、フランクリン・テンプレートン・インベストメンツ株式会社が作成したものです。取得のお申込みに当たっては、最新の「契約締結前交付書面」および「投資信託説明書(目論見書)」をお渡ししますので、必ず内容を確認のうえご自身でご判断ください。投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境などにより変動します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。したがって、元本保証はありません。市場環境等の評価、分析は、将来の運用成果等を保証するものではありません。当資料に記載された運用実績(税引前)は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

運用の状況

当月末(2010年6月30日)の基準価額は、前月末の4,973円から196円値下がりして4,777円となりました。世界の株式市場が下落したことに加え、ユーロや米ドルなどの主要通貨が円に対して下落したことから、投資対象ファンドの基準価額(円建て)が下落しました。これを受けて当ファンドの基準価額も値下がりしました。

<ご参考:投資対象ファンドの運用担当者のコメント(2010年6月)>

6月の世界の株式市場は前月までの下落基調に歯止めがかかり、中旬にかけて反発する場面がみられました。注目されたスペイン国債入札が概ね順調であったことや、欧州連合(EU)が域内銀行の健全性審査(ストレステスト)の結果を公表するとしたことも、欧州金融市場の不透明感の緩和につながるとして概ね好意的に受け止められました。しかし、6月下旬に公表された米連邦公開市場委員会の声明で景気認識が以前より慎重なものに変わったことや、6月下旬に発表された5月の米国の住宅販売件数が新築、中古ともに予想を大きく下回ったことなどから、世界的な景気拡大のペースが鈍化するのではないかと懸念が高まりました。さらに、格付機関がスペインの信用格付けを引き下げ方向で見直すことを明らかにしたこともあり、欧米市場を中心に株価は再び下落しました。

業種別にみると、ディフェンシブな業種であるヘルスケアや生活必需品関連(食品・生活必需品小売り、食品・飲料・タバコ、家庭用品・パーソナル用品)、電気通信サービスなどの株価は相対的に堅調に推移しましたが、エネルギー、情報技術、素材などは相対的に軟調な展開となりました。

予想を下回る景気指標が散見されたことや、米国を中心として企業業績見通しの上方修正のペースが鈍っていることなどから、世界的な経済成長のペースが鈍化するのではないかと懸念が高まっていると思われます。しかし、実体経済は引き続き成長を続けていると考えています。一方、株式市場では4月中旬以降、欧米市場を中心に株価の調整傾向が続いたことから、主要株式市場の多くでは株式のバリュエーション面での魅力が一段と高まっているものと考えます。このような環境の下、ファンドは、引き続き長期的な観点から良好なパフォーマンスが期待できるポートフォリオを構築してまいります。

※上記コメントは、投資対象ファンドの運用担当者が作成したコメントの抜粋です。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

ファンドの特色

1 実質的に世界各国の株式に投資を行います。

当ファンドは、フランクリン・テンプレートン・グループが運用する2つの外国投資証券(以下「投資対象ファンド」)を通じて、主として世界各国の株式に投資を行い、投資信託財産の長期的な成長を目指します。

※2つの投資対象ファンドの組入れは、投資対象ファンドの資金動向や資産状況等を勘案して行います。

2 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

投資対象ファンドは、複数の通貨建ての有価証券等に投資しますので為替相場の変動の影響を受けます。

3 年4回(2、5、8、11月)決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。

※分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合があります。

<投資対象ファンド>

1. バリュエーション株式へ投資を行います。

テンプレートンの投資理念に基づいて評価した企業価値に対して、現在の株価が著しく割安と判断される銘柄を選定し、“バーゲンリスト”を作成します。“バーゲンリスト”の中から、主に配当利回りが魅力的な銘柄に投資します。

2. 特定の業種、国、地域等への投資配分を定めず、ボトム・アップ アプローチによって世界各国の株式市場の中からベストバリュエーションを探し出します。

3. 組み入れる株式は、新興国の株式を含みます。

4. 為替ヘッジは行いません。

※「ビクトリア号」が投資する外国投資証券は円建てです。

当資料は、フランクリン・テンプレートン・インベストメント株式会社で作成したものです。取得のお申込みに当たっては、最新の「契約締結前交付書面」および「投資信託説明書(目論見書)」をお渡ししますので、必ず内容を確認のうえご自身でご判断ください。投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境などにより変動します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。したがって、元本保証はありません。市場環境等の評価、分析は、将来の運用成果等を保証するものではありません。当資料に記載された運用実績(税引前)は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

<主な投資リスク> 当ファンドの投資にあたっては、主として下記のようなリスクが想定されます。

当ファンドの運用により生じた利益および損失はすべて投資家の皆様に帰属します。取得申込者は、当ファンドにかかる以下のリスクを認識することが求められます。(なお、当ファンドのリスクは以下に限定されるものではありませんのでご注意ください。)

<p>1.価格変動リスク</p>	<p>○有価証券等の価格変動リスク 当ファンドは、外国投資証券(投資対象ファンド)への投資を通じて世界各国の株式などの値動きのある有価証券等に投資します。したがって、当ファンドの基準価額は、当ファンドおよび投資対象ファンドが組入れたこれら有価証券等の市場価格の変動による影響を受けます。</p> <p>○為替変動リスク 外貨建資産への投資を行う場合には、為替相場の変動による影響を受けます。当ファンドは、実質的に複数の通貨建ての有価証券等に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替相場の変動の影響を受けます。</p>
<p>2.流動性リスク</p>	<p>市場規模や取引量が少ない場合、組入有価証券等を売却する際に市場実勢から期待される価格で売却できない可能性があり、不測の損失を被ることがあります。このような場合には、当ファンドの基準価額は、その影響を受けることがあります。</p>
<p>3.信用リスク</p>	<p>当ファンドおよび投資対象ファンドが保有する有価証券等の発行体および有価証券等の取引の相手方の経営・財務状況の変化ならびにそれらに関する外部評価の変化等により、損失を被ることがあります。このような場合には、当ファンドの基準価額は、その影響を受けることがあります。</p>
<p>4.カントリーリスク</p>	<p>世界各国の金融・証券市場への投資は、それらの国・地域の政治、経済および社会情勢の変化等によって市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな制限や規制が設けられた等の場合には、運用上の制約を受ける可能性があります。このような場合に、当ファンドの基準価額は、その影響を受けることがあります。また、新興国の金融・証券市場への投資には、政治・経済構造が先進国と比べ不安定であるため、投資環境の急変により市場が混乱した場合や取引に対して新たな制限や規制が設けられた場合、運用上の制約を大きく受ける可能性が想定されます。このような場合に、当ファンドの基準価額は、その影響を受けることがあります。</p>

※その他、ご投資にあたっては、ご留意事項がございますので投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

<投資信託ご購入時の注意点>

- 当ファンドは、外国投資証券への投資を通じて、主として世界各国の株式に投資を行います。当ファンドの基準価額は、外国投資証券および外国投資証券の組入れた有価証券等の値動き、為替相場の変動等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。また、外国投資証券および外国投資証券の組入れた有価証券等の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。
- 投資信託は預金等ではなく、預金保険機構の保険金の支払対象ではありません。
- 投資信託は保険契約ではなく、保険契約者保護機構の補償対象契約ではありません。
- 投資信託は元本は保証されていません。
- 登録金融機関は、金融商品取引業者とは異なり、投資者保護基金に加入していません。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

フランクリン・テンプレートン・グループ

- フランクリン テンプレートン インベストメンツは、米国において60年以上の歴史を持ち、世界30カ国以上に50を超える拠点を有する独立系資産運用グループです。
- フランクリンやテンプレートン等のブランドで広く親しまれており、多様な運用商品やサービスをグローバルに提供しています。
- グループの持株会社であるフランクリン・リソース・インク(ニューヨーク証券取引所に上場)は、1998年4月に資産運用会社としては初めて米国株式市場の代表的指数である「S&P500株価指数」に採用されました。

設立	1947年
本拠地	米国カリフォルニア州サンマテオ市
運用総資産	5,727億米ドル(約52.1兆円*)
拠点	30カ国以上、50拠点以上
持株会社	フランクリン・リソース・インク

(2010年5月末日現在)

*2010年5月末日WMロイター(1ドル=91.035円)で換算

当資料は、フランクリン・テンプレートン・インベストメンツ株式会社が作成したものです。取得のお申込みに当たっては、最新の「契約締結前交付書面」および「投資信託説明書(目論見書)」をお渡ししますので、必ず内容を確認のうえご自身でご判断ください。投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境などにより変動します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。したがって、元本保証はありません。市場環境等の評価、分析は、将来の運用成果等を保証するものではありません。当資料に記載された運用実績(税引前)は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

<お申込みメモ> (お申込みの際は投資信託説明書(目論見書)をご覧ください)

信託設定日	2007年12月19日
信託期間	原則として無期限 ※ただし受益権の残存口数が5億口を下回ることになった場合、受益者のために有利と認められる場合、やむを得ない事情が発生したとき等は、信託を終了する場合があります。
取得のお申込み	原則としていつでもお申込みいただけます。ただし、ニューヨーク証券取引所またはニューヨークにおける銀行の休業日には取得のお申込みの受付を行いません。取得申込みの受付は、原則として午後3時までです。ただし、受付時間は販売会社によって異なることもありますので、ご注意ください。なお、これらの受付時間を過ぎてからのお申込みは翌営業日の取扱いとなります。
お申込単位	販売会社が定める単位です。 収益分配金の受取方法により、収益分配時に収益分配金を受け取る「一般コース」と、収益分配金が税引後自動的に無手数料で再投資される「自動けいぞく投資コース」の2コースがあります。なお、販売会社によっては、どちらか一方のみの取扱いとなる場合があります。また、「一般コース」および「自動けいぞく投資コース」いずれも取扱う販売会社において、受益権の取得申込みをされる場合は、「一般コース」または「自動けいぞく投資コース」のいずれかのコースをお選びいただくこととなります。詳しくは販売会社にお問い合わせ下さい。
お申込価額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額です。
決算日	原則として、2月、5月、8月、11月の各20日(ただし、休業日の場合は、翌営業日)です。
収益分配	毎決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 「自動けいぞく投資コース」の場合には、原則として分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。
ご換金の請求	原則としていつでもご換金の請求ができます。ただし、ニューヨーク証券取引所またはニューヨークにおける銀行の休業日には、ご換金の請求の受付を行いません。※ご換金の請求の受付は、原則として午後3時までです。ただし、受付時間は販売会社によって異なることもありますので、ご注意ください。なお、これらの受付時間を過ぎてからのご換金の請求は翌営業日の取扱いとなります。
ご換金単位	1口単位です。
ご換金価額	換金請求受付日の翌営業日の基準価額です。
ご換金代金のお支払い	原則として換金請求受付日から起算して5営業日目以降になります。
課税関係	原則として、収益分配時の普通分配金ならびに一部解約時および償還時の譲渡益に対して課税されます。 詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。 ※個人の投資家の場合です。法人の投資家の場合は異なる税金の取扱いとなります。 ※税法が改正された場合には、上記の内容が変更になることがあります。

【お客様には以下の費用をご負担いただきます。】

■お申込時に直接ご負担いただく費用

お申込手数料	取得申込受付日の翌営業日の基準価額に、3.675%(税抜3.5%)を上限として販売会社がそれぞれ定める手数料率を乗じて得た額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。なお、「自動けいぞく投資コース」をお申込みいただいた方が、収益分配金を再投資する場合には、お申込手数料はかかりません。
--------	--

■ご換金時に直接ご負担いただく費用

ご換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬	ファンドの純資産総額に年1.2075%(税抜1.15%)の率を乗じて得た額です。 (投資対象ファンドの加重平均運用報酬率※は年0.65%程度が上限となります。したがって、当ファンドの信託報酬率と投資対象ファンドの加重平均運用報酬率を合計したものは年1.8575%程度が上限(概算)となります。)※運用報酬の他に管理費用等がかかります。
その他費用	・投資信託財産に関する租税・信託事務の処理に要する諸費用・投資信託財産に係る監査費用・有価証券の保管費用等 (その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に金額、上限額等を表示することができません。)

※手数料・費用等には事前に計算できないものがあるため、その合計額等を表示することができません。

<委託会社、その他の関係法人>

委託会社：フランクリン・テンプレートン・インベストメンツ株式会社 受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社
(再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社)

基準価額等については、委託会社の下記照会先までお問い合わせ下さい。
電話番号：03-3535-1299 (9:00~17:00 土・日・祝日および12月31日・1月2日・1月3日を除く)
ホームページ：<http://www.franklintempleton.co.jp/>

販売会社：お取扱販売会社は次ページの販売会社一覧をご覧ください。

当資料は、フランクリン・テンプレートン・インベストメンツ株式会社が作成したものです。取得のお申込みに当たっては、最新の「契約締結前交付書面」および「投資信託説明書(目論見書)」をお渡ししますので、必ず内容を確認のうえご自身でご判断ください。投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境などにより変動します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。したがって、元本保証はありません。市場環境等の評価、分析は、将来の運用成果等を保証するものではありません。当資料に記載された運用実績(税引前)は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

「テンプレートン世界バリューストックファンド(愛称:ビクトリア号)」販売会社一覧

販売会社名		登録番号	日本証券業協会	(社)金融先物取引業協会	(社)投資信託協会	(社)日本証券投資顧問業協会
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○			○
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第181号	○			○

当資料は、フランクリン・テンプレートン・インベストメントズ株式会社が作成したものです。取得のお申込みに当たっては、最新の「契約締結前交付書面」および「投資信託説明書(目論見書)」をお渡しますので、必ず内容を確認のうえご自身でご判断ください。投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境などにより変動します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。したがって、元本保証はありません。市場環境等の評価、分析は、将来の運用成果等を保証するものではありません。当資料に記載された運用実績(税引前)は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

<参考情報> 投資対象ファンドの組入銘柄について

2010年6月末日現在(現地)

銘柄	国・地域	業種	銘柄解説	PER	PBR
VODAFONE GROUP PLC ボーダフォン・グループ	英国	電気通信サービス	音声・データ通信をはじめとする移動通信サービス会社で、欧州大陸、英国、米国、東アジアで事業を展開しています。	8.46倍	0.89倍
MICROSOFT CORP マイクロソフト	米国	ソフトウェア・サービス	世界大手のコンピュータ・ソフトウェア会社で、ソフトウェア製品の開発、製造、ライセンス供与、販売およびサポートを手掛けています。	11.74倍	4.41倍
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS LTD シンガポール・テレコム	シンガポール	電気通信サービス	通信システムとサービスを提供し、郵便や電話帳での広告、刊行も手掛けています。通信機器の販売とメンテナンス、携帯電話サービス、コンピューターネットワーク、インターネットとITサービスなど多角的に事業を展開しています。	12.39倍	2.06倍
SANOFI-AVENTIS サノフィ・アベンティス	フランス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	処方薬メーカーで、循環器系や中枢神経系の疾患、内科的疾患や腫瘍用の治療薬を生産しています。また、肺動脈高血圧用治療薬、うっ血性心不全用治療薬、良性前立腺肥大症用治療薬なども手掛けています。	12.29倍	1.35倍
PFIZER INC ファイザー製薬	米国	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	世界大手の製薬会社です。循環器系、中枢神経系、感染症、アレルギー系、疼痛・関節系、泌尿器系、眼科系、ガン、内分泌系などの幅広い疾患分野で革新的な新薬を世に送り出しています。	6.69倍	1.28倍
ROYAL DUTCH SHELL ロイヤル・ダッチ/シェル	英国	エネルギー	世界中でエネルギー関連事業を展開しています。同社グループの主要事業構成は、探鉱/開発事業、石油製品事業、天然ガス・電力事業、石油化学事業、そして再生可能エネルギー事業や水素燃料などを含むその他の事業の5つの分野から成り立っています。	10.75倍	1.13倍
TOTAL SA トタル	フランス	エネルギー	石油と天然ガスの探査、生産、精製、輸送、販売を手掛け、ポリエチレン、ゴム、塗料、接着剤、樹脂などを製造する化学品部門も有しています。また、欧州、米国、アフリカでは「Total」名のガソリンスタンドを運営しています。	9.41倍	1.44倍
PAPERLINX SPS TRUST ペーパーリンクス (優先証券)	オーストラリア	素材	オーストラリア内外で事業を展開する製紙・紙製品メーカーです。オフィス・包装・グラフィック用各紙、加工原紙、印刷・出版業界向けの紙製品などを手掛けています。同銘柄は、同社ペーパーリンクスの発行する優先証券です。	-	-
SWISS REINSURANCE CO スイス再保険	スイス	保険	再保険、保険、保険関連金融商品を手掛ける保険会社です。自動車、賠償、傷害、エンジニアリング、海上、航空、生命、健康などの各種保険を取扱います。また、自社および同業他社向けの債券・株式投資管理も提供しています。	27.31倍	0.60倍
GENERAL ELECTRIC CO ゼネラル・エレクトリック	米国	資本財	総合電機メーカーで、ジェットエンジン、発電所タービン、機関車、医療映像機器の開発・製造を行っています。また、幅広い金融サービスも提供しています。	13.11倍	1.34倍
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO LTD 台湾積体回路製造	台湾	半導体・半導体製造装置	ウエハーやマスクの製造、関連サービス等を提供する半導体メーカーです。同社のIC(集積回路)はコンピュータ、通信、消費者向け電子製品、自動車、産業機器などに使用されています。	17.57倍	3.17倍
GLAXOSMITHKLINE PLC グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	ワクチン、処方箋、市販薬、その他個人向け医療関連商品を開発、製造、販売する医薬開発グループです。ラボ検査、疾患予防サービスのほかに、呼吸器系、中枢神経系、消化器系、遺伝子障害の治療も手掛けています。	10.10倍	5.56倍
BIOVAIL CORP バイオパール	カナダ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	コントロールされた経口投薬の開発計画から、臨床試験、登録、製造、販売までを手掛ける総合製薬会社です。投薬技術を薬の成分に適用したブランド品および後発医薬品を開発し、北米全域で販売しています。	13.05倍	2.28倍
ENI SPA イタリア炭化水素公社	イタリア	エネルギー	イタリア、アフリカ、北海、メキシコ湾、カザフスタン、オーストラリアで炭化水素の探査、生産に従事しています。イタリアをはじめとする欧州諸国向けに天然ガスを生産するほか、パイプラインを用いた天然ガス輸送、発電および電力取引、石油精製、給油所経営も手掛けています。	11.78倍	1.21倍

※当資料は、各投資対象ファンドの組入上位10銘柄について、各企業のホームページ、Bloomberg等の情報を基にフランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社が作成しました。組入銘柄が重複している場合は記載を省略しております。

※業種分類は、スタンダード&プアーズとMSCIが共同で開発した「世界産業分類基準(GICS)」の24の産業グループを使用しております。

※PER(株価収益率)・PBR(株価純資産倍率)は、Bloombergのデータを使用しております。

※当資料は、投資対象ファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的として作成したものであり、特定銘柄の売買等の推奨をするものではありません。

当資料は、フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社が作成したものです。取得のお申込みに当たっては、最新の「契約締結前交付書面」および「投資信託説明書(目論見書)」をお渡ししますので、必ず内容を確認のうえご自身でご判断ください。投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境などにより変動します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。したがって、元本保証はありません。市場環境等の評価、分析は、将来の運用成果等を保証するものではありません。当資料に記載された運用実績(税引前)は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。